

台風、洪水のとき



○台風、洪水に備えて

日本では夏から秋にかけて台風が多く、強風や豪雨で、洪水や土砂崩れなどの被害がでることがあります。強風や洪水に備えて、次のことに心掛けましょう。

- (1) 家の各所を点検し、被害をできるだけ小さくするために修理や補強をしておく。
- (2) 窓ガラス等は、ガムテープやビニールテープを貼って補強し、雨戸、シャッターなどがあれば閉める。
- (3) 庭、あるいはベランダに出しているごみ箱、鉢植え、置物などは固定するか家に取り入れ、強風に吹き飛ばされないようにする。
- (4) テレビアンテナの支線や支柱が台風能耐えられるか確認する。
- (5) 排水口や樋の中に溜っている泥、塵などを取り除き家の回りの排水をよくする。
- (6) 浸水の恐れがあるところは、生活用品を高い場所へ移動し、土のうや止水板を準備する。
- (7) 停電することがあるので、懐中電灯や携帯ラジオなどを家族全員が定めたところに置いておく。
- (8) 非常持出品を揃え、出しやすい場所に置いておく。
- (9) 最寄りの避難所、避難経路を確認する。

西宮市の場合、以下の問い合わせ先で避難所の位置案内や大雨による洪水や土砂崩れが起きる危険性のある地域を記した場所を「洪水・土砂災害ハザードマップ」等で確認できます。自分が住んでいる地域について確認しておきましょう。

問い合わせ先

- 西宮市役所地域防災支援課 0798-35-3092
- 西宮市内の避難所の検索
- https://webgis.nishi.or.jp/index.php?controller=index&action=sendnext&next_page=searchhinanjoindex&map_gid=9&map_id=15
- 洪水・土砂災害ハザードマップ
<http://www.hazardmap.pref.hyogo.jp/index.html>

○台風が来たら

- (1) 強風や豪雨のときには外出しない。
- (2) 折れた電柱や垂れ下がった電線には近寄らない。
- (3) 気象情報に十分注意し、避難情報が出れば速やかに安全な場所へ避難をする。特にお年寄り、病人や乳幼児がいる家庭は早めに避難する。

西宮市の雨量情報 <http://nishinomiya.tenki.ne.jp/>

西宮市を含む兵庫県では、県内に在住の外国人の方へ携帯電話のメールを利用して、気象情報、地震情報、避難情報等の情報を発信する「ひょうご防災ネット (Hyogo Emergency net)」を運用しています。下記アドレスに携帯電話からアクセスしてお住まいの市町等からご登録ください。(登録料無料)

ひょうご防災ネット <http://bosai.net/>

西宮市では災害時に市民の皆さんからの通報や問合せを受ける災害時専用の電話として 0798-35-3456 (災害対策本部) を設置します。

災害時の通報・問い合わせ先

西宮市災害対策本部 0798-35-3456 (災害時のみ)

○罹災証明

風水害の被害にあつて、税金や保険料の減免など、各種支援制度の適用を受ける場合には「罹災証明」が必要です。被害状況がわかる写真を撮影しておいてください。

問い合わせ先

西宮市罹災証明受付担当 0798-35-3282

※注 詳しくは、日本語がわかる人を介してお問い合わせください。